



Rotary International District 2800 山形西ロータリークラブ会報

会長：東海林 健登 幹事：武田 岳彦

地区目標 中核的価値観のもと、時流対応の時
～奉仕の心の醸成と実践するロータリアン～

クラブテーマ ロータリーの価値を改めて考え、そして楽しむ

- ◆点鐘：東海林健登 会長
- ◆ロタリーソング：国歌・蔵王を仰ぐ
- ◆司会：五十嵐信 S.A.A.
- ◆会場：山形グランドホテル

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



Yamagata West Rotary

第2926回例会 令和3年11月8日(月)

会長あいさつ

東海林 健登 会長



今月はロータリー財団月間であり
ます。

ロータリー財団の使命は、ロータ
リアンが健康状態を改善し、教育へ
の支援を高め、貧困を救済するこ
とを通じて、世界理解、親善、平和を
達成できるようにすること、であり
ます。そこで、改めて今日、ロータリー財団の歴史を振り返ってみたいと思います。

ロータリー財団は1917年、アメリカジョージア州アト
ランタで開催されました国際大会において、ロータリー財
団の父と言われる第7代RI会長アーチ・クランフ氏が全
世界的な規模で、慈善、教育、その他社会奉仕の分野でよ
り良いことをするために基金を作ろうと提案されたことに
始まったということでもあります。しかしながら、第1次世
界大戦中のことでありましたので、各地のロータリアンの
反応は芳しくなく、その後数年間は事実上クランフ氏個人
のプロジェクトのようだったということのようです。

1928年にミネソタ州ミネアポリスでの国際大会でこの
基金による事業開始の時期が来たとして、基金の名称を
「ロータリー財団」とし、RI定款細則の改正が行われま
した。そして管理委員会を設け、その下に財団をつくり運
営することとされたそうです。クランフ氏が初代の委員長
でした。

1930年代、大恐慌が世界中に影響を及ぼし始めた時、
ポール・ハリスが名前を伏して「身体障害児童保護協会」
に補助金を贈ることを要望し、財団に対し500ドルを寄付
し、財団が協会に対し補助金を授与したとのことでありま
す。これが最初の財団補助金事業であるとのことでした。

また、長年病気で苦しんでいたポール・ハリスは、没後
記念碑など建てずに、葬儀に花を手向けることも遠慮した
いと言い、その代わり国際理解を進めるための寄付をして
ほしい旨の遺言をし、その結果1947年までに約50億円以
上の寄付金が集まったとのことでもあります。

そしてポール・ハリスの逝去後、ロータリー財団の第1
回奨学金計画がまとめられ、ロータリーの創設者を記念す
る事業としてアメリカ、ベルギー、イギリス、フランス、
メキシコ、中国らの学生18人に対して、1947年の奨学資
金を贈ることが公表されました。これが最初のロータリー

国際親善奨学生であり、最初の財団プログラムであるとい
うことであります。日本からの初の女性ロータリー財団奨
学生として、後に国際難民高等弁務官になりました緒方
貞子さんがおられます。

その後基金も次第に増加し、1983年にはロータリー財
団が法的に信託から非営利法人に変更され、そして2025
年までに恒久基金20億2,500万ドルを目標とするまでに
なっています。

そのプログラムとしてポリオ・プラスプログラム、ロー
タリー平和フェロシップ、補助金プログラム等がなされ、
世界各地での奉仕活動に役立っています。財団はロー
タリーの使命を達成するための強い土台であり、手段であ
ります。

当クラブでは今年度地区補助金を使わせていただいて、
子ども食堂の立ち上げ事業を計画しております。財団の事
業の意義を深く認識し、皆さま大変申し訳ありませんが
遠慮なく寄付金のご協力をよろしくお願ひしたいと思いま
す。

次年度理事発表

市村 清勝 会長エレクト

会長のほうから西ロータリークラブの細則の第2条「役
員及び理事の選挙」に従い、来年の会長エレクト、そして
副会長の発表がありました。改めて申し上げますと、会長
エレクト候補に長澤裕二さん、副会長候補者に遠藤靖彦さ
んにお願ひしました。

定款細則の第2条1節2項により、「会長エレクトは次
年度幹事、会計及び4名の理事候補者を指名し、次年度総
会の概ね1カ月前に例会においてその氏名を発表しなけれ
ばなりません」という項目があります。次回の年次総会は
12月の第1例会ですので、概ね1カ月というのは今日のこ
とであります。発表させていただきます。

まず幹事に安部弘行さん。会計、に佐藤啓さん。宜しく
お願ひします。あと4名の理事の方ですが、吉田福平さん、
富田浩志さん、五十嵐信さん、後藤章洋さん。以上の4名
にお願ひをしたいと考えておりました。この次の年次総会
の時は、ぜひご承認を賜りたく、よろしくお願ひを申し上
げます。

幹事報告

武田 岳彦 幹事

- 藍綬褒章に遠藤靖彦さん、黄綬褒章に武田元裕さん、そして三浦記念賞に平吹和之さんが受章されました。大変おめでとうございます。
- 本日、ポール・ハリス・フェロー賞をお2方にお預かりをしています。東海林健登会長、飯田喬之さんです。おめでとうございます。
- 本日通常例会に会場を戻してあります。今後もコロナが落ち着いている状況であれば通常例会で開催したいと思います。ハイブリッド例会については、今後状況がどうなるかわからないということで継続をさせていただきます。これまでハイブリッド例会の参加についてはルール等きちんと整備されておりませんでした。今後はルールにのっとった形で運用してまいります。基本は会場参加の例会となりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いたします。ハイブリッド例会の参加の仕方は文書にて後ほど皆さんのほうに通達をさせていただきます。
- 今月のロータリーレートは114円です。



写真左より、遠藤靖彦さん、武田元裕さん
平吹和之さん、東海林健登会長



写真左より、飯田喬之さん、東海林健登会長
長谷川憲治パストガバナー

新入会員あいさつ



服部 正 さん

山形商美社

ご紹介預かりました、山形商美社の服部といいます。山形市内で店舗とオフィスの内外装デザイン、また看板などを制作しております。まだまだ何もわかりませんが、精いっぱい頑張りますので、よろしくお願いいたします。

ゲスト卓話



ロータリー財団について

長谷川 憲治 氏

2800地区ロータリー財団委員会
委員長

今年度財団委員長を拝命しています山形クラブの長谷川でございます。ご承知の方もいらっしゃると思いますが、地区の財団委員長というのは3年委員長といまして、3年間やらなきゃならないという。3年間ひたすら寄付のお願いをしております。しかも、基本的にはすべてのクラブにお邪魔をしたいのですが、西クラブさんにお邪魔するのは3回連続なんです。さすがに3回目になるともう話すことはなくなるのでありますが、新しいデータなども含めて、また新入会員もいらっしゃるということですのでお手元のレジュメに基づいてお話を申し上げたいと思います。

まずこれは言うまでもないですけども「悲惨さを増す日本と世界の現状」。コロナの影響もありまして、ほんとに今、困っている方、困窮している方、悩んでいらっしゃる方、増加の一途です。ましてや世界は、特に発展途上国、もう悲惨としか言いようがない状態です。それが今の現状だということは皆さんもご承知の通りだと思います。そこで、ロータリー財団の使命であります、「ロータリー財団の使命は、ロータリアンが恵まれない人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通して世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」。これがロータリー財団の使命です。そしてそれを実現するために財団は世界中の各地区、各クラブへ地区補助金、あるいはグローバル補助金等を提供しまして、皆さまの奉仕活動のお手伝いをしているわけでありまして、さらにポリオ撲滅運動などによります世界的な平和運動、これに従事しているわけでありまして。

まさに、そのロータリアンが世界中で良いことをするためのバックボーンの役割を果たしてきているわけでありまして、昨年度のロータリー財団の支出額は3億6,200万ドル、412億6,800万円にもなっております。またロータリー財団は、米国の慈善団体を評価する独立評価機関であります「チャリティナビゲーター」によりまして、13年連続で最高の4つ星評価を得ています。財団の規模、健全性、活動内容ともに世界有数です。その活動内容の中でも、ポリオ撲滅運動は画期的成果でありました。これは去年もお話し申し上げましたが、34年前にR1がポリオ撲滅運動に取り組みました。その時の患者数、世界125カ国で35万人いたんです。125カ国で35万人いたポリオ患者を、34年間、25億人を超える子どもたちにポリオのワクチン接種などをしてきました。それもただ単に金を出してやらせるんじゃなくて、ロータリアンが自ら接種活動にも従事してきたんです。その結果、撲滅まであと一歩までできています。このロータリーのおかげで1,800万人もの人が自由に歩いていらっしゃるんです。ロータリーがこの運動をしなければ、1,800万人は足を引かずって歩かなきゃならない、そういう状態にあったわけです。そこにも書いていますが、一説によりますとノーベル平和賞の有力候補だというふうに言われています。確かに、1民間団体がポリオのような世界的な病気をもし撲滅することができたら、それ

は画期的なことですよ。ロータリーという1民間の機関が根絶させられたらそれはほんとに画期的なことですよ、ノーベル平和賞もまさにおかしくはないと思いますし、それに我々が寄付をしている財団の寄付が役に立っていると思えば、大変これは誇らしいことでもあります。ぜひ財団へのご理解とご寄付の推進をお願いしたいと思います。

地区補助金、グローバル補助金に関しましては、当2800地区、今年度38の事業に対しまして4万3,235ドル、約475万円の地区補助金が承認されています。西クラブさんでも滝山地区の子ども食堂開設支援事業、これに1,637ドル、18万700円が承認されております。また難しいと言われておりますグローバル補助金ではありますが、1件、海外奨学生に3万ドル、当時のレートで324万円が承認されていまして、大きいですよ、354万円ですから。海外奨学生と言えば日本で2人目の国際親善奨学生はあの緒方貞子さんなんです。その緒方貞子さんが、2004年の大阪国際大会での基調講演の中でこう述べていらっしゃるんです。「ロータリーを通じて社会奉仕の重要性を学び、超我の奉仕というロータリーの標語に深く感銘し、その後の私自身の考え方や行動の指針となった」というふうに述べていらっしゃるんです。これは大変ロータリアンとしてうれしく、かつ誇りに思うわけでありました。

こうした活動あるいは補助金、それを実現させているのが皆さんからのロータリー財団への寄付金なんです。ぜひロータリー財団の意義、それをご認識いただいて更なる寄付の推進をお願いしたいのでありますが、特に、そこに「一段と重要性を増すロータリー財団」と書いてありますが、コロナウイルスの影響もありまして、援助を必要としている人は世界中で増加しております。それにどう対処するかというのは人類の喫緊の課題です。ロータリー財団の重要性も一層増すことは間違いありません。今、全世界的に目標は1人150ドルなんです、これも増加させなきゃならないんじゃないかという議論がなされているようでもあります。そういう情勢でありますので、せめて150ドル。50ドルは年会費から自動的に徴収させていただいていまして、残り100ドルです。今のレートで11,400円。ぜひこれを達成をしていただきたいということをごまずお願いしておきます。

では寄付をすると何かいいことあるのかと。ございません。寄付はあくまで無償の行為でありまして、それでも先ほどポール・ハリス・フェローのバッジをマルチプルのお渡しをしましたが、そういう褒章はございます。ポール・ハリス・フェローといえますのは、財団への寄付金が1,000ドル、今のレートで11万4,000円、これを達成していただきますとポール・ハリス・フェローとなりまして、以降1,000ドル達成ごとにマルチプル・ポール・ハリス・フェローとなります。そしてメジャードナーという呼称がありまして、これは財団への寄付金が1万ドル、約114万円、これを達成した方がメジャードナーとなるわけです。当西クラブはお2人いらっしゃいます。大変ありがとうございます。

今度は寄付金の現況についてちょっとご報告を申し上げたいのでありますが、日本全体での昨年度の実績、目標150ドルに対して、残念ながら148.05ドルです。達成率98.7%。残念ながら達成はできなかったんです。それでもあと一息までできていました。同じ年にお隣の韓国は275.67ドル。台湾は219.42ドルです。日本は足元にも及びません。まだまだ我々頑張らなきゃならないということがご理解いただけるのではないかと思います。

じゃあ当2800地区はどうなんだというふうに申し上げますと、昨年度の実績、114.5ドル。達成率76.3%です。ほぼ4分の3。国内全部で34の地区があるわけですが、その中で下から7番目の27位。おとしは、下から8番目の26位。さらに順位を下げたというのが実情です。実は、2800地区といえますのは、人口当たりのロータリアン比率、これが全国で2番目に高いんです。ロータリアン比率が2位なら財団への寄付だって1桁くらいにせめて入ってほしいというのが財団委員長としての私の夢であります。ぜひ皆さんもそのことをご理解いただいて、ご協力をいただければと思います。

2800地区と西クラブの寄付金の現状を書いておりますが、2800地区は3年前の104.83ドルから114.5ドルと微増ですが少しずつ増えています。西クラブさん、3年前は見事151.42ドル、100.9%。見事達成をしていただきました。この時の地区内での順位、全49クラブ中9位です。しかし、次の年、141.99ドル、94.7%と若干落ちました。この時の地区内49クラブでの順位、13位です。そして昨年、123.24ドル、さらに落ちました。82.2%。地区内49クラブ中の順位が20位です。地区では微増しているのですが、西クラブさんは残念ながら微減を続けていらっしゃって、地区内での順位も落ちているというのが現状でありまして、ぜひ奮起していただきたいなと思っております。先ほどお聞きしましたらめでたく100名にられたということですので、1人当たりの金額ともぜひ1位を目指していただきたい、なっていただきたいなと期待を申し上げます。

そしてそれには、東海林会長あるいは皆さん、幹事さん、そして財団委員長さん、やっぱりこのお三方の声かけが必要かと思っております。言ってさえくたされれば、「ああ、わかりました」と、皆さん快く寄付ををお出しになると思います。ぜひ、会長さん幹事さん、そして財団委員長さん、お声かけをしていただいてもれなく徴収していただきますようにご期待を申し上げます。

参考までに市内主要4クラブの実績の比較を書いております。素晴らしいのは北クラブさんです。3年連続達成。しかも年々増加しています。この辺を見ていただくとちょっとがんばらなきゃなと思っていただければありがたいと思います。

P H Fというのはポール・ハリス・フェローの数です。M P H Fというのはマルチプル・ポール・ハリス・フェロー、M Dはメジャードナー、P H Sはポール・ハリス・ソサエティのメンバーでありまして、こういう方々が入っていらっしゃるのですが、これを見ると南クラブさんのポール・ハリス・フェロー等の比率がすごく高いです。やっぱり最多の人数を誇る西クラブさんでありますから、この辺もぜひ増えてほしいなと期待をしたいと思います。

最後に、毎回ご紹介しているエピソードがありますが、私今年で財団委員長おしまいですので、もう来年からお邪魔できませんから、もう1回これを読ませていただきます。「抜萃のつづり」その78、この1番目に書いてあります「表彰ということ」というこの話、何回読んでも素晴らしいことだと私は思いますので、ぜひ改めて読み上げさせていただいて私の話を終わらせていただきたいと思っております。

以前、ある雑誌に恵まれない境遇にいる人を紹介する連載記事を書いた時のことである。毎月、福祉施設に5,000円のお金を35年間も送り続けているという女性に会いに行った。8畳1間の木造アパートに住み、新聞配達をしていて70歳の女性は僕の取材を頑なに拒むのをやっとお願

いした。

彼女は2歳の時母親が病死、施設に預けられる。ほかの子にいじめられ、かばってくれる職員の優しさが身に染みたといい。中学を出て働いた紡績工場で20歳の時、工場の男と結婚。7年間に3人の女の子が生まれるが、彼女が30歳の時、夫は結核で死亡。彼女は夫の少額の退職金で道端でリヤカーを店にしてネクタイを売り、上の子は小学生、あとの2人をリヤカーの横で遊ばせる。ネクタイは1日に1本くらいしか売れなかった。ある時、中年の女性が来て「これ、たいやき。子どもさんに」と差し出され、涙がほとぼした。冬の雪の日、2人の子どもが空腹と寒さで泣きわめいている時、初老の紳士が来てネクタイを2本買ってくれる。彼の身なりから、とても彼女が売る安物のネクタイを身に着ける人とは思えなかったという。彼は一言もしゃべらず、釣銭も取らずに去っていった。

間もなく彼女は徒勞で倒れ、市役所へ行き医療費の助成を頼んだが規則で金は出せないと言われた。しかしその職員は、自分用の牛乳を1本持たせてくれて「力不足でごめん」と謝ったそうだ。彼女は露店を辞めて新聞配達を始める。高校へ入った上の子が、夜は食堂の茶碗洗いのアルバイトをして2人の妹の世話をした。

ある日、新聞で親のいない子の施設が経営難と知る。彼女は即座に5,000円を送った。名前は伏せた。家族4人の生活は苦しかったが、自分を助けてくれた人々を思うと苦しいなんて言っていられなかったという。35年間の毎月の送金が知れ、市が表彰したいと言ってきた時、彼女はきっぱり辞退した。「私は昔ある人からたいやきをいただいた時、決心したんです。1つの手は自分と家族のために、もう1つの手は人様のために使おうと。私のしたことなんか大したことはない。表彰するなら私に牛乳をくれた人やネクタイを買ってくれた人を表彰してください」

こういう文章なんです、ほんとすばらしいですよ。極貧の女性が8畳1間の木造のポロアパートに住んで、毎月5,000円、年間6万円を35年間匿名で寄付しているお1人プラス11,400円の寄付は、皆さんができないとは口が裂けても言えないんじゃないかと私は思います。こういう方もいらっしゃるということを心に留めていただいて、財団に対して格別のご理解とそしてご寄付の推進を心からお願いを申し上げます私の話を終わらせたいと思います。ご清聴誠にありがとうございました。



委員会報告

親睦・家族委員会

会員9名、奥様が4名、11月に誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

ニコニコBOX

〈11月8日〉

東海林健登会長／長谷川憲治ロータリー財団地区委員長をお招きし、例会を開催できますことにニコニコいたします。ありがとうございます。

結城和夫さん／長谷川憲治パストガバナーをお招きしていつも遊びをご一緒していただきましてありがとうございます。本日はよろしく、卓話をお願いします。

新藤幸紀さん、武田元裕さん、五十嵐信さん／長谷川憲治先輩ようこそ！

三田会の先輩長谷川憲治さん、いつもお世話になります。

原田久雄さん／長谷川委員長をお迎えして

本日の例会卓話講師として、2800地区ロータリー財団委員長に無理無理お越しいただきありがとうございます。卓話楽しみにしております。

芦野茂さん／2800地区ロータリー財団委員長長谷川パストガバナーをお招きして

長谷川委員長の卓話、今年も楽しみにしております。心より歓迎申し上げニコニコさせていただきます。

遠藤靖彦さん／藍綬褒章

この度の秋の褒章において藍綬褒章に浴す栄をいただきました。図らずも父と同じ年齢でいただくこととなり、驚いております。皆さまにはシクシク、ニコニコとお騒がせして大変申し訳ありません。

武田元裕さん／黄綬褒章

秋の叙勲褒章で黄綬褒章を受章することができました。これもひとえに皆さま方のお力添えのおかげであると深く感謝申し上げます。これからも精進してまいりたいと思いますので一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

角田健さん／起業いたしました

遠藤靖彦さん、武田元裕さん褒章受章、それから三浦記念賞に平吹和之さん、誠におめでとうございます。このような良きタイミングで私も起業させていただきました。東京の広告会社に勤めていた息子と共にデジタルプロモーション業務にも力を入れて営業してまいります。諸先輩方のように社会の役に立てるよう頑張りますので、皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本日出席 (11 / 8)

会員総数

100名

出席会員数

60名 + ズーム参加7名